

自己評価結果公表シート

1) 認定こども園帯広の森幼稚園の教育目標

自然や身近なものに関心を持ち、遊びを中心とした生活を通じて21世紀をたくましく生きぬく幼児の育成
 ◎丈夫な体の子どもを育てる ◎仲良く遊べる子どもを育てる ◎自分で考える子どもを育てる
 【めざす子ども像】『生きる力を身につけた 明るく たくましい子ども』
 生きる力⇒丈夫な体、豊かな心、考える力

2) 本年度の重点的に定めた教育目標

- ・豊かな自然を活かした幼稚園運営を行う。
- ・子どもの成長を大切にしたい園行事の充実・保育内容の実践に努める。

3) 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目 【自己評価平均】 昨年比	評価内容	自己評価と保護者アンケートの結果 R6職員 R7職員 R6保護者 R7保護者
教育目標 【4.6】 +0.2	①幼稚園は、子どもの健康維持や体力向上など、じょうぶな体づくりに努めていますか。 ②幼稚園は、子どものやさしい心や思いやりの心の育成に努めていますか。 ③幼稚園は、子どもの主体性を大切にしながら考える力の育成に取り組んでいますか。	
関係者の意見を踏まえた考察	主体性を目標に取り組んできた「にこにこデー」「挑戦遊び」「わくわく会」(年長)の成果を感じる1年でした。自然の中で伸び伸び遊ぶ中で、友達や異年齢の子どもたちとかかわりをもたせ、優しい心や思いやりの心が育まれるような声かけをしてきました。関係者からは、豊かな自然環境の中、冬期間も含めて通年で「外遊び」を続けることが、体力の向上につながっているという嬉しいご意見をいただいています。	
教育課程 【4.6】 +0.1	①幼稚園は一人一人の子どもの個性や特性、よさを大切に、寄り添った保育やその伸長に努めていますか。 ②幼稚園は、挨拶や返事など、基本的な生活習慣の指導に努めていますか。 ③幼稚園は、子どもの成長にふさわしい完全給食の体制や食育の推進に努めていますか。 ④子どもは毎日楽しく幼稚園に通っていますか。	
関係者の意見を踏まえた考察	一人一人の個性を大切に、より子どもに合った支援を意識して取り組んできました。また、基本的な生活習慣の第一歩として、人の話を聞けるように取り組んでおり、少しずつ形になってきているところです。給食については子どもたちが「おいしい」と家庭でも話すことが、食育の指導も合わせて保護者・関係者から高い評価をいただいています。また、行事等、状況に合わせて臨機応変な対応を行い、改善に努めていることも認めていただきました。	
園の運営 【3.9】 ±0	①幼稚園は、個々の業務の改善に努め、過重な働き方にならないよう努力をしていますか。 ②幼稚園は、職員間の信頼関係・協働関係・共通理解を大切にしていますか。	
関係者の意見を踏まえた考察	園では働き方の改善のため、業務のICT化を進めていますが、まだ十分とは言えない状況です。保護者・関係者からも過重な働き方に対するご心配をいただきました。全シフト制に移行して2年目、シフトの改善によって研修や会議の時間を確保できるようになりましたが、さらに工夫する必要がありそうです。次年度は一人一台PCが実現しますので、ICTを活用して、職員間の連携・協働関係の改善に努めていきます。	

評価項目 【自己評価平均】	評価内容	自己評価と保護者アンケートの結果 R6職員 R7職員 R6保護者 R7保護者																				
環境・安全 【4.5】 +0.4	<p>①幼稚園は、園内外の環境整備や遊具、用具の保全や整理に努めていますか。</p> <p>②幼稚園は、子どもの安全確保に取り組むとともに、怪我や病気について、誠意をもった対応に努めていますか。</p> <p>③幼稚園は、バス運行について、安全面や運行経路などに配慮して、安全運行に努めていますか。</p>	<table border="1"> <caption>環境・安全の評価結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R6職員</th> <th>R7職員</th> <th>R6保護者</th> <th>R7保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> <td>4.5</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>4.3</td> <td>4.3</td> <td>4.5</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.7</td> <td>4.5</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R6職員	R7職員	R6保護者	R7保護者	①	4.4	4.4	4.5	4.7	②	4.3	4.3	4.5	4.5	③	4.0	4.0	4.7	4.5
項目	R6職員	R7職員	R6保護者	R7保護者																		
①	4.4	4.4	4.5	4.7																		
②	4.3	4.3	4.5	4.5																		
③	4.0	4.0	4.7	4.5																		
関係者の意見を踏まえた考察	<p>今年は運転手の数も揃い、用務員も配置されたことで園内外の環境整備が進みました。関係者からは、季節に合わせて子どもたちが喜ぶ環境を整えたことも評価していただきました。また、アプリの導入でバスの運行状況が確認できるようになり、保護者の安心感にもつながったと考えています。しかし、昨年度より怪我の数は減っていますがゼロではなく、感染症の流行も含め、まだまだ子どもたちの安全のために努力する必要があると考えています。</p>																					
研修・指導 【4.4】 ±0	<p>①幼稚園は、園内研修や各種研修会への積極的な参加に努め、報告・交流活動を行っていますか。</p>	<table border="1"> <caption>研修・指導の評価結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R6職員</th> <th>R7職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R6職員	R7職員	①	4.4	4.4														
項目	R6職員	R7職員																				
①	4.4	4.4																				
関係者の意見を踏まえた考察	<p>今年は道東ブロック公開保育を行い、参加者から高い評価をいただきました。また、系列園での職員交換研修では、保育所との違いなど、学びの多い研修となりました。報告会では参加していない職員も他園のことを知る機会になり、よいと思ったことを取り入れることもできました。さらに分園や小学校との研修では子どもの発達段階や成長過程を知ることができたので、今後も情報を交換して、スムーズな入園・入学につなげたいと考えます。</p>																					
保護者・地域との連携 【4.6】 +0.2	<p>①幼稚園は、ホームページやお便り、学級懇談などで、保育方針や計画、子どもの様子を伝えていますか。</p> <p>②幼稚園は参観日や行事などを通じて、過重とならないよう配慮しながら開かれた幼稚園づくりに取り組んでいますか。</p>	<table border="1"> <caption>保護者・地域との連携の評価結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R6職員</th> <th>R7職員</th> <th>R6保護者</th> <th>R7保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>4.7</td> <td>4.7</td> <td>4.7</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>4.4</td> <td>4.4</td> <td>4.6</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table>	項目	R6職員	R7職員	R6保護者	R7保護者	①	4.7	4.7	4.7	4.6	②	4.4	4.4	4.6	4.6					
項目	R6職員	R7職員	R6保護者	R7保護者																		
①	4.7	4.7	4.7	4.6																		
②	4.4	4.4	4.6	4.6																		
関係者の意見を踏まえた考察	<p>懇談会では学年の育ちや課題を具体的に伝えるように心掛けてきました。関係者からは、アプリを活用したお便りの配信で、園からの情報発信をたくさん感じる事ができたというご意見もいただきました。今年度は誕生会や食育授業の自由参観を行いました。今後も、保護者の負担に配慮しながら、自由参観行事や保護者参加型の参観日など検討したり、地域への開放を検討して、開かれた幼稚園を目指していきたいと考えます。</p>																					

自己評価結果・保護者アンケートの表示方法

A:5点 B:4点 C:2点 D:1点 として、平均値を算出

回答率:職員100% 保護者84%

令和8年2月27日

学校法人帯広葵学園

認定こども園帯広の森幼稚園

園長 伊賀 真美